

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 7 年 12 月 1 日

所在地 甲府市丸の内 1 丁目 10 番 7 号  
企業名 東京電力エナジーパートナー株式会社  
代表者 東京本部 山梨支店長 白井 伸明

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

安心して快適なくらしのためエネルギーの未来を切り拓く。

| 3 側面<br>(主な分野に☑)  | SDGs 達成に向けた重点的な取組                    | 2030 年に向けた指標                                                     | 重点的な取組及び指標の進捗状況                                  |                  |
|-------------------|--------------------------------------|------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|------------------|
|                   |                                      |                                                                  | 登録年月日：令和 4 年 12 月 1 日                            |                  |
| ☑環境<br>☑社会<br>☑経済 | 法人分野のカーボンニュートラルソリューション推進と家庭用分野の電化の促進 | 販売電力由来 CO2 の削減率<br>(2013 年度比)<br>登録当時：43%<br>⇒ 2030 年度：50%       | 非化石由来の電源も含めた最適な調達ポートフォリオの構築<br>・2024 年度 (現状)：44% | (進捗率)<br><br>14% |
| ☑環境<br>☑社会<br>☐経済 | エネルギーの低炭素化・電化の推進                     | 当社山梨拠点<br>業務車両における電動車両導入率 (特殊車両は除く)<br>登録当時：21%<br>⇒ 2030 年：100% | ガソリン車から電動車両への切替<br>・現状：50%                       | (進捗率)<br><br>37% |
| ☐環境<br>☐社会<br>☐経済 |                                      |                                                                  |                                                  | (進捗率)            |

2030 年の目指す姿

2030 年度に販売電力由来の CO2 排出量を 2013 年度比で 50%削減

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第 3 号)「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」(要件 2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。